

印西市部活動地域展開説明会（令和8年4月11日実施）Q&A

印西市教育委員会
株式会社アーシャルデザイン

※スポーツ庁・文化庁の施策や千葉県教育委員会の指針などの動向に応じて、変更される部分も生じる可能性があることをご了承ください。また、大会主催者との協議した上で地域クラブの設置の仕方が変更される場合もございます。

Q1 印西NEXUSはどのように陸上競技連盟に登録するのでしょうか

A1 学校部活動ではなく、行政主導型地域クラブ（印西NEXUS）としてチーム登録をしていく予定です。

Q2 駅伝大会への参加も考えているのでしょうか

A2 令和8年9月に実施される印旛郡駅伝大会・11月に開催される千葉県駅伝大会は3年生の引退試合としていることから学校部活動として大会に参加していただく予定です。

Q3 部活動で参加している大会と同じ頻度でしょうか

A3 クラブ運営にもよりますが、生徒たちの不利益がないように大会に参加できるよう地域クラブ設立を予定しています。それぞれのクラブで新人戦や総合体育大会を含め参加する大会を選定し活動に取り組んでいく予定です。

Q4 部活動の「仮入部」のようなお試し期間はないのですか

A4 令和8年の新入生については、稼働している軟式野球3クラブ、女子バレーボール6クラブのチーム紹介（黄色A4）を配付しました。その中でクラブ見学・体験をご案内しております。
今年度の9月にスタートする種目についても活動が開始されて見学・体験してから所属することができます。しかし、新人戦への大会参加を希望する場合、7月末までに申請することになっています。新人戦への大会参加を予定している場合、地域クラブが発足していないことから見学や体験をすることができないことを御承知おきください。

Q5 送迎にかかる費用や保護者の送迎の負担など不公平感があると思います。

A5 部活動の設置のある拠点には地域クラブを設置しており、一部の種目を除いて、生徒自身で徒歩や自転車で通うことのできる拠点を設定しております。送迎等の保護者のご負担をお願いすることになりますが、今まで自校の部活動では取り組むことができず諦めるしかなかったことが、様々な種目の中から挑戦できるようになるというメリットがあります。

Q6 生徒の不利益について

A6 学校部活動として大会に参加することができていたのに、地域クラブ活動では大会に参加することができなくなってしまう点が最大の不利益と考えました。
学校部活動のままでは、自分の取り組みたい種目に対して適切な指導をすること

ができる顧問ばかりではないという点も不利益と考えました。
顧問の先生方には、今までボランティア同然で休日の活動を担っていただきました。部活動顧問による時間的・心身的負担を軽減し、授業力の向上や普段の学校生活で子どもたちに向き合うことができることを期待して取り組んでおります。
スポーツ・文化芸術活動の指導を希望する教職員については、兼職兼業を認め、今までどおり、専門性を発揮できるよう支援してまいります。この部活動地域展開という事業で生徒にも教職員にもメリットのある取組だと考えております。

Q7 運営事業者の強みについて

A7 印西市が目指している部活動地域展開[移行]の方向性に根差した運営体制を構築し、学校部活動に依存しない形での地域クラブの設立を進めようとしている点です。また、指導者確保が困難と認識されている中で、株式会社アーシャルデザインの豊富な人材バンクから指導者を補填できるという強みもあります。

Q8 部活動指導をしたい先生方のモチベーションについて

A8 印西市のおよそ3割弱の教職員が休日の指導を希望・検討しております。兼職兼業届を提出し、運営事業者に雇用され休日の地域クラブ活動の指導をすることができます。昨年度実施した指導者のアンケートでは、指導を希望した兼職兼業の教職員も、休日の指導を希望せず休日を過ごすことができるようになった教職員のどちらも満足度が高い結果でした。

Q9 教職員が指導者として指導することがあるのか

A9 兼職兼業を希望する教職員が事務局に登録して指導することは可能です。その場合、教師としてではなく、地域の大人という立場で地域クラブに関わっていきます。この地域展開は、部活動の顧問を負担に感じている教職員の負担軽減と、部活動に積極的に関わって指導したい教職員のモチベーションの維持という両側面の働き方改革の要素を持っております。

Q10 バドミントンの追加情報について

A10 バドミントン部が設置されている4中学校にクラブを設置します。その他のバドミントンクラブの設置については現在検討中です。

Q11 平日部活動と印西NEXUSの種目は同じですか

A11 平日学校部活動として設置のある学校を拠点に休日の地域クラブを設置しております。ただし、休日の地域クラブでは男女の参加が可能な場合であっても、部活動ではどちらかの性別の部しかない場合もあります。平日の学校部活動と休日の地域クラブで違う種目に取り組むことは可能です。

(例) 木刈中バドミントン部(女子) / 木刈バドミントンクラブ(男女)

Q12 大会に参加するためにはどうすれば良いのか

A12 休日に大会が開催されていることから、印西市では、基本的に学校部活動ごとの大会参加ではなく、地域クラブごとの大会参加を予定しております。

印西NEXUSで連盟に選手登録し活動する種目で大会に参加していきます。学校部活動の所属のみでは大会に参加できません。ご注意ください。

Q13 全体説明会の資料を確認することができるのか

A13 市HPに説明会の動画、資料を掲載しております。

《HP》

《事業説明》

《特別講演》

《アプリ b+》



Q14 剣道の道場は受け入れ先になる可能性はあるか

A14 教育委員会では、行政主導型地域クラブ（印西NEXUS）の設置を予定しております。既存のクラブや既存の剣友会を地域クラブとして認定する予定は現段階ではありません。地域クラブではなく、剣友会や道場でチーム登録し大会参加申請して大会参加することも可能です。地域クラブ以外にも生徒には多くの選択肢を与えることができるようになります。

Q15 個別説明会について

A15 個別説明会については改めてお知らせします。生徒の希望状況や指導者配置計画が進んだうえで説明会を実施いたします。昨年度のモデル事業である女子バレーや軟式野球も7月頃実施いたしました。

Q16 平日の学校部活動と休日の地域クラブの種目が違う場合、学校部活動の大会に参加することはできるのか

A16 休日に大会が開催されていることから、印西市では、学校部活動ごとの大会参加ではなく、地域クラブごとの大会参加を予定しております。ただし大会主催者の参加規定では、学校部活動の枠で参加する種目もあります。印西NEXUSに登録し活動する種目で大会に参加していきます。

Q17 今後ユニフォーム作成や、大会の協賛などお手伝いできればと思っています。

A17 ご理解ご協力ありがとうございます。行政、学校、家庭、地域の方々、地域の事業者等の地域全体で子どもたちを成長させていくことが地域展開の本質と捉えております。今後もぜひご支援いただきますようお願いいたします。

Q18 習い事としても費用が高すぎるのではないか

A18 スポーツ庁・文化庁から発出されたガイドライン（令和7年12月）の受益者負担の指針では、持続可能な活動にするために低廉な活動費を徴収するよう示されており、活動費（指導者への謝金や保険料等）の一部を受益者負担で予定しております。印西NEXUSに係る運営費（コーディネーター費、チーム登録、システム費等）については市費で負担しております。今後、負担を減らすために企業版ふるさと納税や寄付なども検討しながら運営してまいります。

Q19 ユニフォームは各中学校にあるので新たなものはいらぬ。

A19 ユニフォームについては、大会主催者の参加要件によって規定されております。地域クラブ（印西NEXUS）のユニフォームではないと大会に出場できない種目、部活動で使用しているユニフォームで大会に出場できる種目があり、各種競技の専門部ごとで規定があります。印西NEXUSは地域クラブ活

動なので学校部活動と違う扱いでの大会参加になります。

Q20 保護者の経済的負担が大きいので印西市から補助金は出ますか

A20 今までは部活動に取り組む生徒の保護者への支援を対象に部活動補助事業を行ってまいりました。今後、地域展開が進むと部活動としてではなく、地域クラブとして大会等に参加することから、令和8年4月より部活動補助事業を改訂いたしました。行政主導型地域クラブの場合、保護者の代表者から申請があった場合に対して交通費（対象経費）の1/2（上限5万円）を補助できるように要綱を変更しました。

Q21 説明会で投影した資料は事前に配付してほしい

A21 事前に配付することができず申し訳ありません。

現在、市HPに説明資料、説明動画、アプリの案内等を掲載しております。

《HP》

《事業説明》

《特別講演》

《アプリb+》



Q22 平日の部活動がどうなるのか知りたい

A22 現在は、休日の部活動地域展開事業として、休日の部活動の受け皿を行政主導型地域クラブとして設置しております。当面の間、平日は学校部活動として、休日は地域クラブとして様々な選択が可能な状態で子どもたちにスポーツ・文化芸術の環境を整えてまいります。ガイドラインで示されている改革実行期間前期（令和8年度～令和10年度）で休日の地域クラブを軌道に乗せ、改革実行期間後期（令和11年度～令和13年度）には印西NEXUSの平日稼働を含め検討・準備してまいります。

Q23 水泳や体操の大会参加についてはどうなるのか

A23 令和8年9月以降は、学校部活動の引率による大会参加は行いません。在籍するクラブやスクールの指導者に引率していただきますようお願いしてください。

Q24 私立中学校に在籍している生徒が印西NEXUSに参加することはできるのか

A24 現段階では、大会参加要件等の規定により、印西市立中学校に在籍する生徒を対象とした事業として実施しております。今後、市内在住の私立中学校に在籍する生徒についても対象にすべきか検討してまいります。

多くのご質問をいただきありがとうございました。

ご質問がある場合、下記メールにてお問い合わせください。

印西市地域クラブ運営事務局 inzai_jimukyoku@a-cial.com

印西市教育委員会指導課 sidouka@city.inzai.chiba.jp